

保育園提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会（横浜市南区永田南1丁目）
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 3000秒
 検体 保育園で、実際に園児に提供した給食(6日分)を、毎日採取し、まとめて測定した。

検査結果

提供期間	検査日	測定結果			検体量
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
平成30年 8月25日～31日	9月3日	検出せず <0.45 Bq/kg	検出せず <0.55 Bq/kg	検出せず <0.50 Bq/kg	2.9kg

◎ 「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

◎ 平成24年4月施行の新基準値は

飲料水 10 (Bq/kg)
 牛乳 50 (Bq/kg)
 乳児用食品 50 (Bq/kg)
 一般食品 100 (Bq/kg)

◎ 測定した給食の献立は次のとおりです。

	8月25日	8月27日	8月28日	8月29日	8月30日	8月31日
保育園	チキンライス 牛乳 チーズ 梨 スープ (チンゲン菜・豆腐)	ごはん 鶏肉の韓国焼き ビーフン炒め かきたま汁	スパゲッティ ミートソース 青菜ののり酢 あえ キャベツ・ベーコンスープ	ごはん あじの南蛮漬 け 煮びたし 味噌汁 (麩・玉ねぎ)	ごはん 肉味噌豆腐 春雨サラダ すまし汁	枝豆ごはん チキンの照り焼き かぼちゃサラダ 味噌汁 (小松菜・玉葱)